



チームワークのよい取り組みを目指して！

マラソン大会頑張りました！



11月19日（水）は、マラソン大会でした。自分たちの出番ではなくても、他の学年の人たちを応援するとても良い雰囲気だと思いました。それも力にできた子ども達ではないでしょうか。これまで、休み時間などを使って走ってきた子ども達です。その成果が出て満足している人や、思うような結果とならなかった人、色々いると思います。各クラスの振り返りの様子を見ると、結果だけではなく、練習に取り組む姿勢についても話題になっているようでした。目標に向けて、結果が出せるように準備を進めていくためにはどうすればよいのかも学べたのではないかと思います。

朝から多くの保護者の皆さんに応援をいただきましてありがとうございました。また、ボランティアや駐車場場所へのご協力をいただき、ありがとうございました。

バイキング給食



10月30日（木）は、バイキング給食がありました。

縦割り班ごとにテーブルに分かれ、事前のアンケートで答えた自分の食べたいものを皿に乗せて食べました。

その際、6年生が1年生を助ける姿がありました。1年生がアンケートで答えたメニューをお皿に取ってあげたり、取りやすいように示したり。また、食べきれぬ量かどうかを聞いている姿もありました。おかげで安心して楽しく食事をすることができましたように見えます。片付けも協力して行うことができました。楽しみながらも協力できる所は偉いなと思います。小分けにして準備し、色々なメニューのある千曲小の給食のすごさにも感動しました。

普段の学習も、各クラスでチームワークよく学んでいます！



4年生は、11月5日に、みどりの少年団の活動として、花壇に使う看板づくりを行いました。木を切ったり色を付けたり、協力して完成させました。



5年生は、11月5日に、国土交通省関東地方整備局の方に来校いただいて、砂防教室を行いました。実験や災害体験車に乗るなど、理解が深まりました。



6年生は、11月13日に、木島千草先生をお招きし、性教育講演会がありました。手話を交えたお話に引き込まれ、充実した時間になりました。

千曲小学校の学習の課題は？～全国学力・学習状況調査の結果から～

4月17日（木）に、6年生が全国学力学習状況を受けました。その結果については、夏以降新聞などで公表されていますので、長野県の課題についてはある程度ご存知の方がいらっしゃるのではないかと思います。公表された時期より遅くなりましたが、本校の様子について報告させていただきます。

【国語】

全体的には、全国平均とほぼ同じです。知識・技能を問う問題、思考・判断・表現を問う問題ともに全国平均とほぼ同じです。問題別では、「時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体をとらえることができるかどうかをみる問題」の正答率がかなり高く、日頃の取り組みである新聞記事を読み込んでいる成果が表れたのではないのでしょうか。だから、ある程度の文章にも抵抗がなく読み進めることができたと考えています。

その一方で、話し合いにおける発言の説明したものを選ぶような問題の正答率に課題が見られました。実際の話し合いの場面で経験しながら学べるような場面を設けることが大切だと考えています。

【算数】

全体的には、全国平均と比べてやや下回る結果となりました。身の回りにあるもので具体的にイメージできる問題については高い正答率が見られました。一方、計算や図形の領域で課題が見られました。授業で扱ったところ、確実に解決できる姿が見られました。このことから、聞かれていることや何を答えたらよいのかを、日頃の授業の中でも丁寧に指導していくことが大切であるということが分かりました。

また、図形では、台形の意味や面積の求め方など、抑えるべき用語や基本的な考え方は丁寧に指導していくことも大切であると分かりました。問題を解きながら理解を深められるような支援もしていきます。

【理科】

全体では、全国平均とはほぼ同じ結果となりました。問題を読み間違えている可能性も考えられ、問題を理解することを支援していきたいと思います。また、条件はわかっているが、問題に合うような形で答えられていないという課題も見られました。求められている答え方で答えることも丁寧に支援していきたいと思います。用語も学習活動の中で使いながら意味が理解できるようにしていきます。

【児童質問紙】

「人が困っているときは、進んで助けていますか」、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」、「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」、「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」、「授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか」という質問項目には、全員が肯定的な回答をしています。また、「自分には、よいところがあると思いますか」、「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」という質問項目については、肯定的な回答をした児童の割合が全国平均を上回っています。人とかかわりに関する内容には、ほぼ全員が肯定的に答えています。日頃の生活からよりよい関係を築き上げようとしている姿勢が表れているのではないのでしょうか。そのような姿を認め、自己肯定感も高められるよう支援していきたいと思います。

6年生の結果を基に報告させていただきましたが、どの学年においても伸びる力をより伸ばせるよう支援していきたいと思います。

今年もきれいな紅葉が見られました。1枚1枚葉の色づき方が違うように、子ども達もそれぞれに成長を見せてくれています。それらが合わさって美しい調和を見せてくれるのだと思います。これからも子ども達の成長に期待したいと思います。



【12月の予定です】 ※変更の場合もあります。その際は、おたよりやスクリシでお知らせをしますのでご確認ください。

[illegible]